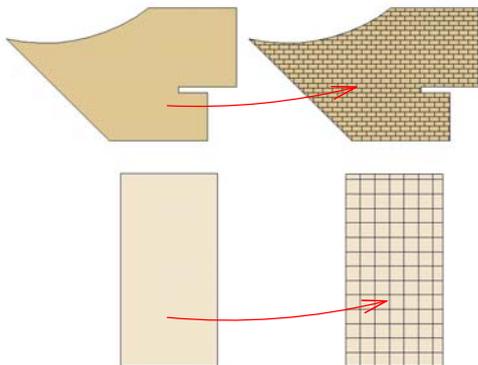


# 床デザイナーで平面図に目地（線）を作成する方法

タイルの目地やレンガの目地を線で配置することができます。

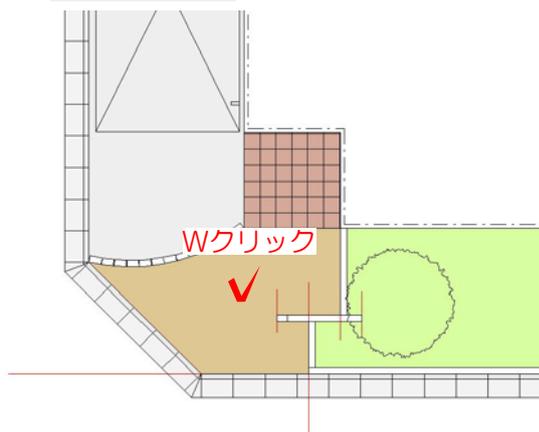


平面図を白黒で印刷される方・単色で平面図を印刷される方に必要な機能となります



## 1 床デザイナーを起動

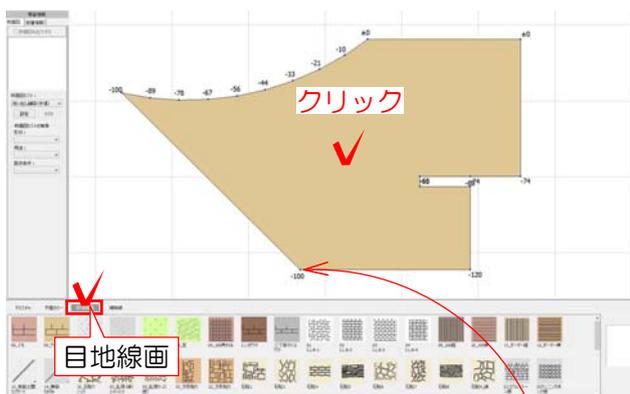
1-1 作成した床の上でWクリックします



## 2 目地の配置

2-1 目地を配置する床をクリックで選択します。

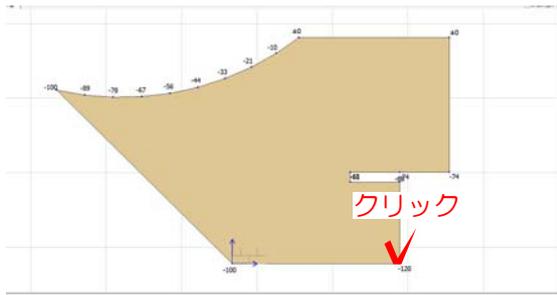
次に左下の目地線画を選択します。



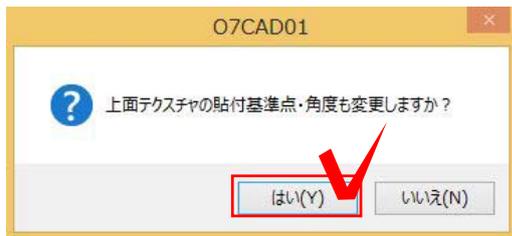
2-2 00\_ウマをクリックで選択し、右側の目地の柄をドラッグで目地開始点に配置します。



※200×100のレンガのサイズが400×200のサイズで登録されています。サイズを変更する場合は、この数値を参考に横幅と縦幅を変更しましょう。

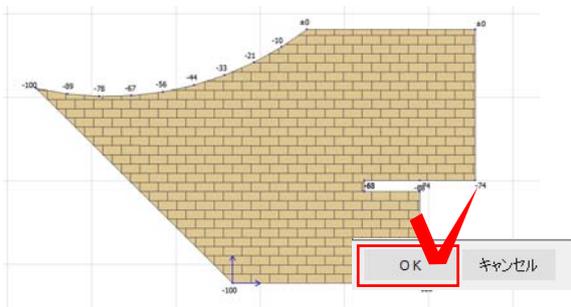


2-3 レンガを貼り付ける方向に合わせて二点目クリックします。



2-4 上面テクスチャ貼付基準点・角度も変更しますか?は、はいを選択します。

※eE-Painter上のタイルの目地も一緒に合わせてくれる機能です。



2-5 目地が配置された後は右側のOKを選択し完成です。

※目地は、通常の平面図では表示されません。表示したい場合は、表示メニューの平面仕上げを選択しましょう。

ファイルメニューの印刷プレビューでも確認できます。